

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成22年3月18日 (2010.3.18)

【公表番号】特表2009-530563(P2009-530563A)

【公表日】平成21年8月27日 (2009.8.27)

【年通号数】公開・登録公報2009-034

【出願番号】特願2009-500933(P2009-500933)

【国際特許分類】

F 1 6 L 41/02 (2006.01)

F 1 7 D 1/04 (2006.01)

【F I】

F 1 6 L 41/02 Z

F 1 7 D 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月27日 (2010.1.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ページガスを排気装置に供給するための装置であって、  
 ガス入口と、各々、ガスを、排気装置のそれぞれのポートに供給するための複数のガス  
 出口を有するマニホールドと、  
 入口と出口との間に配置された流量セクタと、を含み、  
 流量セクタは、複数の様々なサイズの間隔を隔てた孔を含み、流量セクタの中への  
 、および流量セクタからの、ガスの流量を変化させるために、第 1 の組の孔が入口およ  
 び出口と整合される第 1 の位置から第 2 の組の孔が入口および出口と整合される第 2 の位  
 置までマニホールドに対して移動できる、  
 ことを特徴とする装置。

【請求項 2】

各組は、入口と整合させるための入口孔と、各々を、それぞれの出口と整合させるた  
 めの複数の出口孔と、を含み、出口孔は、軸線方向に整合される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

入口孔は、出口孔から角度的に間隔を隔てられる、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

入口孔は、流量セクタの、出口孔と反対側に配置される、請求項 2 または 3 に記載の  
 装置。

【請求項 5】

入口孔は、出口孔から軸線方向に間隔を隔てられる、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 6】

入口孔は、流量セクタの一端に向って配置される、請求項 2 乃至 5 のいずれか 1 項に  
 記載の装置。

【請求項 7】

各組の出口孔は、様々なサイズを有している、請求項 2 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の  
 装置。

【請求項 8】

入口孔は、異なるサイズを有する、請求項 2 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 9】

第 1 の組の孔は、第 2 の組の孔から角度的に間隔を隔てられる、請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 10】

流量セクタは中空であり、孔は流量セクタの周囲に配置される、請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 11】

流量セクタは管状である、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

流量セクタは、プレートからなる、請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 13】

流量セクタの一端は、マニホールドの内側に配置され、流量セクタの他端は、マニホールドの外部にある、請求項 1 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 14】

流量セクタの外部端は、使用者が流量セクタの位置を手動で調整できるようにする、ハンドルを提供する、請求項 13 に記載の装置。